

送り側

受入側向け

子どもの農山漁村体験交流セミナー

—オーダーメイドの教育旅行による選ばれる地域づくり—

日時

'23. 11. 17 (金) 14:00~16:00

参加方法

会場

AP市ヶ谷 5階 ルームD (定員30名)

🏠 東京都千代田区五番町1-10
市ヶ谷大郷ビル

👣 JR中央・総武線「市ヶ谷駅」より徒歩約1分

地下鉄有楽町線・南北線・都営新宿線「市ヶ谷駅」2番・3番出口目の前

オンライン

Zoomによるオンライン同時配信を行います。(定員なし)

参加対象

- 子どもの農山漁村体験に、【受入側】(農山漁村地域)で関わっている方
- 子どもの農山漁村体験にご関心のある方

お申込み

Webフォームからお申し込みください

<https://questant.jp/q/kopro2302>



参加無料

申込メ切日

11/8(水)

プログラム

- 開会あいさつ
- 子どもの農山漁村体験の意義・概要

第1部

特別講演「教育旅行の環境変化と今後の可能性について」

新学習指導要領やコロナ禍を経て変化する教育旅行の動向から、今後の受入側に求められることを考えます。

第2部

事例紹介

子どもの農山漁村体験を実践する、地域や学校の事例を紹介します。

パネルディスカッション

有識者・実践者の3名で、送り側が今後取り組む方向性を議論します。

- 関連施策の紹介
- 質疑応答

登壇者

特別講演・パネルディスカッション

子どもの体験活動の研究と実践



公益財団法人 日本修学旅行協会
常務理事 事務局長

高野 満博氏

株式会社JTBにて、教育旅行課長・教育企画仕入課長・西日本教育旅行仕入センター所長等を経て、2019年より現職。

関西万博入場券制度懇談会等の各専門委員や、トラベルジャーナル・観光経済新聞等への寄稿、全国の教育旅行受入地での講演実績多数あり。教育旅行受入れやプログラム造成の相談等に対応し、教育旅行の発展に尽力している。

事例紹介・パネルディスカッション

地域間の連携をコーディネートする



公益社団法人 宮城県観光連盟 事務局次長
みやぎ教育旅行支援センター センター長

三浦 均氏

地域でしかできない学びを引き出す



一般社団法人 大和飛鳥ニューツーリズム
業務執行理事

下田 正寿氏

お問合せ

株式会社JTB総合研究所 橋本(惇) ☎ 080-8896-4537 ✉ a_hashimoto343@tourism.jp

主催：総務省・内閣官房・文部科学省・農林水産省・環境省